

令和7年度 葵南国舗第1号
(国) 362号 (七間町) 舗装工事

現場だより 第2号



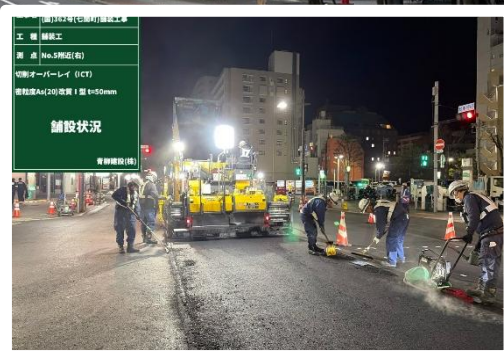
青柳建設株式会社

令和8年4月1日



工事名	令和7年度 葵南国舗第1号 (国)362号(七間町)舗装工事
工種	着手前及び完成写真
測点	No.0~No.2
完成	
青柳建設(株)	

施工の様子も
公開中!!



工事名 (国)362号(七間町)舗装工事
工種 創設工
測点 No.11附近(左)
施工関係
ICT舗装工
ICT路面切削機使用
青柳建設(株)

i-Construction・ICT施工

今後10年間で高齢化等による労働力の大幅低下が避けられない建設業界においてICT (Information and Communication Technology)、情報通信技術を調査・測量、設計、施工、検査、維持管理・更新まで全てのプロセスに活用する事で効率的な作業と生産性の向上が期待できる取り組みであります。



ICT施工

【目標】2040年度までに建設現場において少なくとも省人化3割 すなわち、生産性1.5倍に向上
多様な人材が活躍でき、未来へ前向きな新3K(給与、休暇、希望)を建設現場で実現

<施工のオートメーション化のイメージ>



国土交通省HPより

ICT出来形管理



既設舗装版の取壊し(路面切削)の出来形管理を**施工履歴データ(施工機械にて記録したデータ抽出)**と**3Dレーザースキャナー**を併用する事で従来型の指定箇所のみ管理から**施工箇所全面管理**を可能とし、**品質管理精度の大幅な向上**に繋がりました。また**管理結果を「ヒートマップ」表示**で可視化し**生産性の向上**にも繋がりました。

※既設舗装版の取壊し(路面切削)を**オートメーション化(マシンガイダンス)**にて施工を致しました。